



感情の哲学



入門講義

源河亨/著



全15講で 感情って何?

哲学って何? かわかります

お金、好き?

「下品…」と思ったあなた、ちょっと待ってほしい。

ごはんを食べたり、病院にかかったりする時、つまり、生きるために何かをする時、お金が必要になるはず。そんなあなたに…

「アメリカの高校生が学んでいるお金の教科書」

(アンドリュー・O・スズ/著 桜田直美/訳 SBクリエイティブ)

これを読んで、お金に前向きな気持ちになろう!

「シャバに出るのが怖い」と
刑務所で受刑者は言った。

障害者が犯した罪と
その背景を知ってほしい

刑務所しか居場所がない人たち

ウクライナだけじゃない

故郷での大切な思い出がつまった
あたたかい料理の写真とともに
難民問題の根深さに
焦点をあてたノンフィクション。

『故郷の味は海をこえて「難民」として日本に生きる』
安田菜津紀

一人ひとりが“知る”ことも 大きな一歩

「カ」はどっち?

身近で見かける虫や植物
あれ、名前は何だった?
そう思って図鑑を開いてみても
見た目の似ている生き物が
ここにもあそこにも... そんな経験はありませんか?



『図鑑を見ても名前がわからないのはなぜか?』

須黒達巳/著

風使いになりたい!

「ナウシカ」の飛行具、作ってみた

発想・制作・離陸 -メーヴェが飛ぶまでの10年間-

ハ谷和彦・猪谷千香/著 小学館

夢は叶うのです。

大人の本気を見て欲しい!!



バッタを
倒しにアフリカへ

前野 ウルド 浩太郎

バッタ博士

大発生したバッタが農作物を喰い荒らす!
重大な国際問題を解明するため、そして自分の
夢を叶えるために日本の昆虫学者が
アフリカへ旅立った。

サバクトビバッタ



人見知り芸人のキューバ旅行記

表参道のセシブ犬と
カバーニャ要塞の野良犬

若林正恭

5日間の夏休みを使い、念願だった「競争のない国」キューバへ。
キューバの風景、出会った人達、そして旅を通して感じたことも
若林さんらしい視点で綴った旅行エッセイです。

「おじさんは、どんな仕事を しているんですか」

つむじ風食堂と僕

吉田 篤弘 著

12歳の少年・リツ君と、十字路の角にある食堂で。
仕事をするとはい、生きるとはい、そんなことを考えてみませんか？

ジョン万次郎

海を渡ったサムライ魂

マーギー・プロイス

金原瑞人(訳) 集英社

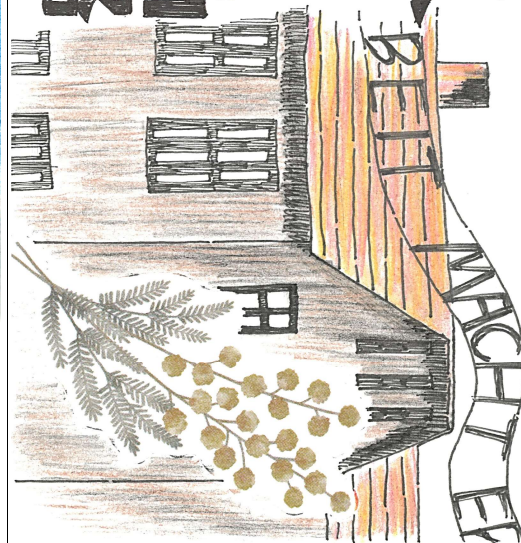
土佐の漁師の少年は捕鯨船に助けられアメリカへ
日本に戻りサムライになった国際人

スモールワールドズ 一穂三千

夫婦、姉と弟、父と娘 など、6つの小さな世界の物語たち。
くすくすなる話も、ぞわぞわする話も楽しめます😊



夜と霧



「言語を絶する感動」

精神科医の著者バ・実際に
体験したナチズム強制収容所
の記録。

— 絶望を前にしたとき、
人間は何を考へるか。

私たちに与えて「生きる」とは何だろうか。

ジャン＝ポール・サルトル

↑ 下部を波に沿って切ると、原版と同じ形になります。(長方形のままでも展示可能)